

1～3年生向けお知らせ 2020年4月

公認心理師の資格に関心のある学生のみなさんへ

東京大学公認心理師カリキュラム運営委員会

1. 公認心理師とは？

公認心理師とは、「医師」「教師」「薬剤師」等と並ぶ本格的な国家資格であり、心理系では初の国家資格です。2017年9月15日に施行された公認心理師法にもとづくものです。公認心理師は、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、心理アセスメント、心理的支援（相談・助言・指導）、心の健康教育などの仕事をおこないます。活躍する分野は、医療・教育・福祉・司法・産業の5つです。

これまで心理系の資格として有名なものに「臨床心理士」がありました。臨床心理士は学会認定資格（民間資格）であるのに対し、公認心理師は国家資格であるという点で異なります。

公認心理師になるためには、国家試験を受けて合格しなければなりません。試験を受ける条件としては、大学および大学院において所定の科目を修得するAルートか、大学で所定科目を修得した上で一定期間の実務経験をもつBルートで学習を進める必要があります。

東京大学では、公認心理師になるための科目を大学および大学院ともに開講しています。

開講される大学の科目は、前期課程（教養学部前期課程）と後期課程（教養学部後期課程、教育学部、文学部等）と複数の部局にまたがっているので注意してください。また、大学院の科目は教育学研究科臨床心理学コースで開講されており、履修のためには大学院入試を受けてこのコースに進学する必要があります。

2. 大学における履修科目（A・Bルート）

2000年度の1, 2年生は2018年度以降の入学になりますので、いわゆる経過措置（Dルート、Eルートなど）ではなく正規ルート（AルートないしBルート）で履修しなければならず、省令において決められた25科目を取得することが義務づけられています。

大学で取得する25科目は表1のとおりです。すべて必修科目です。

表1 公認心理師に必要な大学の科目

カテゴリー	科目名
基礎科目	① 公認心理師の職責
	② 心理学概論
	③ 臨床心理学概論
	④ 心理学研究法
	⑤ 心理学統計法
	⑥ 心理学実験

基礎心理学	⑦ 知覚・認知心理学
	⑧ 学習・言語心理学
	⑨ 感情・人格社会学
	⑩ 神経・生理心理学
	⑪ 社会・集団・家族心理学
	⑫ 発達心理学
	⑬ 障害者（児）心理学
	⑭ 心理的アセスメント
実践心理学	⑮ 心理学的支援法
	⑯ 健康・医療心理学
	⑰ 福祉心理学
	⑱ 教育・学校心理学
	⑲ 司法・犯罪心理学
心理学関連科目	⑳ 産業・組織心理学
	㉑ 人体の構造と機能及び疾病
	㉒ 精神疾患とその治療
演習	㉓ 関係行政論
	㉔ 心理演習
実習	㉕ 心理実習（80時間以上）

3. 履修上の留意点

- 今年度の A・B ルート（正規ルート）の開講予定科目は当サイトの「2020 年度 A・B ルート科目表」をごらんください。これらは省令で定められた公認心理師カリキュラムにもとづいてシラバスを適合させ、厚生労働省の公認心理師推進室に届け出た科目です。
- この科目表は、あくまで 2020 年度（令和 2 年度）4 月段階のものであり、変更がある場合には更新されます。なお、同じ科目が 2021 年度にも開講されるとは限らないので注意が必要です。隔年で開講される科目も多いので気をつけてください。
- 表 1 の科目番号①にある科目「公認心理師の職責」では、大学での公認心理師科目の履修方法も解説しますので、はじめにこの科目を履修することをお勧めします。2020 年度は S セメスター金曜 2 限 前期課程 主題科目 学術フロンティア講義「公認心理師の職責」として開講されます。
- 大学を卒業するまでに 25 科目すべてを取得しなければなりません。卒業後に足りない単位を補うことはできません。卒業してから「足りなかった」と気づいても遅いので、注意が必要です。
- 開講される科目は、前期課程（教養学部前期課程）と後期課程（教養学部後期課程、教育学部、文学部等）にまたがっています。原則として、前期課程の学生は、後期課程の科目を履修できず、一方、後期課程に進学した学生は、前期課程の科目を履修できません。なお、進学内定段階の学生は、2 年の A タームに前期課程だけでなく、後期課程の科目も履修できる場合があります。

- 「心理演習」と「心理実習」は、4年次になってからの履修となります。それまでに両科目を除く 23 科目のうち4分の3以上（18 科目以上）修得している必要があります。
- 25 科目すべてを揃えるのはかなりの努力を要します。4 年間ですべての科目を取得できるように、入学後早いうちから計画をたてて履修することを勧めます。とくに基礎科目と基礎心理学は、できるだけ前期課程で履修することをお勧めします。

3. 学部卒業後の学習

- 学部卒業後は、規定上は A コースと B コースに分かれています。A コースは、公認心理師カリキュラムを提供している大学院に進学して、そこで所定の科目を修めます。
- 大学院における公認心理師カリキュラムを提供しているのは、現在のところ東京大学では、教育学研究科臨床心理学コースのみです。大学院への進学については、教育学研究科のホームページなどを参照してください。

<http://www.p.u-tokyo.ac.jp/entrance/graduate>

- B コースは、省令で定める期間（3 年が標準とされている）、認定されたプログラムを有する施設において実務経験を積むことで、資格試験の受験資格が与えられます。ただし 2020 年現在、そうした認定プログラムをもつ施設は非常に限られています。

資 料

- ・ 公認心理師の資格と試験について → 日本心理研修センターHP
<http://certified.shinri-kenshu.jp/>
- ・ 公認心理師の制度全般について → 厚生労働省 HP
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116049.html>